岐阜県政記者クラブ加盟社各位




| 令和８年１０月３０日（金）　岐阜県発表資料 | | | |
|---|---|---|---|
| 担当課 | 担当係 | 担当者 | 電話番号 |
| 農村振興課 | 農村企画係 | 遠藤 | 内線 4176<br>直通 058-272-8460<br>FAX 058-278-2698 |

## 「ぎふの棚田米フェア」を開催します

県では、高齢化や担い手不足が進行している棚田地域の活性化を図り、これに繋がる取組みを実施しています。

このたび、棚田地域の魅力をＰＲするため、県庁食堂及び東海学院大学と連携し、県庁食堂及び県庁マルシェにて「ぎふの棚田米フェア」を下記のとおり開催します。

記

**第１弾　県庁食堂において、中津川市はちたか地域棚田の「はちたか米」を提供**

日　時：令和８年１１月１０日（火）、１１日（水）　１１：３０～１３：４５

場　所：県庁２階食堂

内　容：開催２日間、食堂の全メニューに「はちたか米」の新米を使用

**第２弾　県庁マルシェにおいて、郡上市六ノ里棚田の「六の里棚田米」と、東海学院大学による六ノ里棚田及び恵那市栃久保棚田の農産物を活用した商品等を販売**

日　時：令和８年１１月１８日（水）　１１：００～１４：００

場　所：県庁１階ホワイエ　県庁マルシェ東海学院大学ブース

内　容：「六の里棚田米」、六ノ里棚田産山椒を使ったレトルトカレーや栃久保棚田産柚子を使った甘酒等、東海学院大学医療栄養学科が開発した商品の販売

その他：販売ブースでのお支払いは現金のみです。クレジットカード・電子マネー等はご利用になれませんので、ご注意ください。

＜はちたか地域棚田について＞

中津川市福岡にある棚田で、二ッ森山から流れる柏原川の清流の恵みを受け、山々に囲まれた寒暖差の大きい気候のもとで育つ「はちたか米」は一粒一粒しっかりした甘味が特徴です。農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に選ばれています。

＜六ノ里（ろくのり）棚田について＞

郡上市白鳥町六ノ里（ろくのり）にある棚田で、三ヶ村（さんがむら）と畑ヶ谷（はたがたに）の２地域で構成されており、石垣からなる傾斜の大きい棚田や毎年作られるイラスト田んぼなどが魅力です。標高６００ｍにも及ぶ高所であることから寒暖差が大きく、採れるお米は絶品です。また、休耕田を活用して山椒や蕎麦等の栽培も行われています。ぎふの棚田２１選や農林水産省の「つなぐ棚田遺産」にも選ばれています。

＜栃久保（とちくぼ）棚田について＞

恵那市笠置町河合にある棚田で、昔ながらの石積みが残っており、最上部からは木曽川と棚田の織り成す美しい景観を楽しむことができます。棚田の保全活用のために、米以外に柚子が栽培されており、毎年１１月頃に「笠置ふるさとゆず祭り」を行っています。ぎふの棚田２１選に選ばれています。

＜東海学院大学の活動について＞

棚田をはじめとする中山間地域において、学生団体等の多様な主体が地域の課題解決に向けて活動し、「ふるさと」の新たな価値を共に創り上げていく取組を推進する「多様な主体でふるさと共創支援事業」を活用し、六ノ里（ろくのり）棚田及び栃久保（とちくぼ）棚田で活動しています。医療栄養学科での栄養学の学びを活かし、地元産農産物を使った商品開発や地域行事への参加を通じて棚田地域の活性化を目指しています。